

参加料	
早期割引料金 (5月31日(火)まで ※キャンセル不可)	
当会正会員・協賛団体会員	左記会員外
13,650円 (税込み) <small>(本体価格13,000円 消費税650円)</small>	15,750円 (税込み) <small>(本体価格15,000円 消費税750円)</small>
通常料金 (6月1日(水)～当日 ※キャンセル可(下記規定))	
当会正会員・協賛団体会員	左記会員外
15,750円 (税込み) <small>(本体価格15,000円 消費税750円)</small>	17,850円 (税込み) <small>(本体価格17,000円 消費税850円)</small>

・早期申込み分のキャンセルは、ご容赦ください
・上記参加料にはテキスト代・昼食代が含まれています

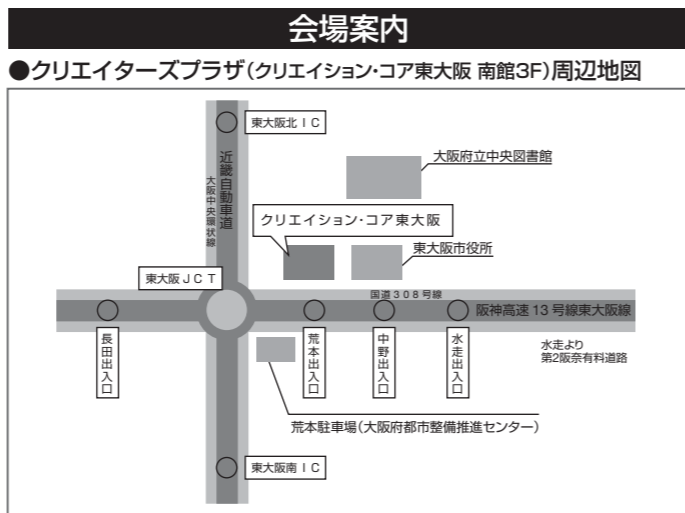
参加申込み方法

- ・下記申込み書に必要事項を記入のうえ、ファクシミリにてご送付ください。電話での申込みは受け付けておりません
- ・開催直前に申込みの方には、参加証をお送りできないことがあります。その場合は申込み時に電話で確認のうえ、ご来場ください
- ・開催の約2週間前より、派遣窓口担当者様あてに参加証・会場案内と請求書を送付します。請求書が届き次第、当会指定の銀行口座にお振り込みください。なお、振込み手数料は貴社にてご負担ください。また、お支払いは原則として開催前日までお願いいたします

ご注意・お願い

- ・天変地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等のサービスの停止、官公庁の指示等の当会が管理できない事由により、発表会の内容変更・中止のために生じたお客様の損害については、当会ではその責任を負いかねます
- ・録音・録画に使用する機材の持込みをお断りいたします

■個人情報に関する取り扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、当大会の運営・管理・資料送付、出欠の確認等に利用いたします。また、後日、当会より事業・サービス・セミナー等のご案内を送付させていただきます。当会は、ご提供いただいた個人情報を当会のプライバシーポリシーに則って安全対策を施し適切に管理いたします。当会のプライバシーポリシー、個人情報の開示・訂正・削除等の詳細につきましては、当会ホームページ (<http://www.jipm.or.jp/>) をご覧ください。



●交通案内 地下鉄中央線長田駅3番出口より徒歩10分
荒本駅1番出口より徒歩5分

●駐車場はございません。

お申込みFAX送付先

社団法人 日本プラントメンテナンス協会 普及推進部
FAX: 0120-451-467 (または03-6409-2710)

お問い合わせ先

●内容についてのお問い合わせは、中部事務所までお願いいたします
社団法人 日本プラントメンテナンス協会 中部事務所
TEL: 052-561-5634
FAX: 052-581-7811

キャンセル規定

- ・参加予定の方が当日参加できない場合は代理の方がご参加ください。代理の方の参加も不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けます(キャンセルはファクシミリでのみ申し受けます)
- ・開催当日および前日の参加取消し...参加料全額(参加料入金済の場合、返金いたしません)
- ・開催の2日前～7日前の参加取消し...参加料の30%(参加料入金済の場合、70%を返金いたします)
- *いずれも土日曜・祝祭日を含みません

関西地区大会2011



第39回 全国統一スローガン

「まかせず・頼らず・手を抜かず

設備管理はあなたが主役」

西部石油・河村 隆浩さん

日時	2011年6月14日(火) 10:30～16:20 (受付10:00～)
会場	クリエイターズプラザ(クリエイション・コア東大阪 南館3F)
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ●活動事例発表会 ●発表者&参加者交流会 ●TPMチャレンジ賞表彰 ●優秀活動事例表彰
参加対象	<ul style="list-style-type: none"> ●設備管理部門の管理者・スタッフ ●設備管理部門の職組長 ●生産部門の第一線監督者 ●生産部門の作業長・職組長・班長および一般従業員 ●教育・人事・労務部門担当者およびスタッフ

(注)太線の枠内をご記入ください 請求書と参加証は、派遣窓口担当者様あてに送付いたします。それ以外をご希望の場合は備考欄にご記入ください。

FQ-1111 関西地区大会 2011活動事例発表会		開催日: 2011年6月14日(火)	
<input type="checkbox"/> 内にレ印でチェックをお入れください <input type="checkbox"/> JIPM 正会員・協賛団体会員 <input type="checkbox"/> 左記会員外		備考欄 (連絡・希望事項・協賛団体名)	
ふりがな	ふりがな		
会社名	事業場名		
所在地	〒 -		
TEL ()	-	FAX ()	-
ふりがな	所属		
派遣窓口担当者名	役職名		
E-mail	@		
※上記参加料にてご確認ください			
@	円(税込み)	×	名
合計		円(税込み)	
お支払い予定日	月	日払(貴社の事情により、開催後のお支払いとなる場合は記入してください)	
受付	登録	発送	

(社)日本プラントメンテナンス協会では、1973年より毎年6月を「全国設備管理強調月間」として、設備管理意識の高揚につとめてまいりました。本月間は製造業に従事する経営者をはじめ、全従業員の設備管理意識を高め、設備のロスやムダを徹底的に排除し、設備の極限的活用を図ることにより、設備の総合的コストダウンならびに環境保全・災害防止に寄与することを目的としております。

先般発生した東日本大震災においては、わが国の産業にも甚大な被害をもたらしました。今まさに強い現場力を醸成し、設備管理力を強めることは、今後の復興・発展に大きく寄与するものと考えております。

当会では、本年も地区大会を、全国設備管理強調月間の記念行事として国内6地区で開催します。ぜひ、この機会にご参加いただき、貴社の「モノづくり」強化にお役立ていただければ幸いです。

*東北地区大会は震災の影響により、中止させていただきます

主催: 社団法人 日本プラントメンテナンス協会
後援: 経済産業省、厚生労働省、環境省、福岡県
協賛: 財団法人省エネルギーセンター/社団法人全日本能率連盟/社団法人中部産業連盟/財団法人日本科学技術連盟/一般社団法人日本化学工業協会/財団法人日本規格協会/社団法人日本産業機械工業会/一般社団法人日本自動車工業会/公益財団法人日本生産性本部/日本設備管理学会/一般社団法人日本鉄鋼連盟/社団法人日本能率協会/日本メンテナンス工業会/社団法人大阪府工業協会/財団法人沖縄県産業振興公社/社団法人山陽技術振興会/社団法人高岡アルミニウム懇話会/中国地区品質経営協会/社団法人富山県機電工業会/社団法人富山県経営者協会/社団法人北海道機械工業会/社団法人みやぎ工業会/山口県高圧ガス保安協会 ※後援・協賛は一部申請中

関西地区大会プログラム (敬称略)

受付：クリエイターズプラザ(クリエイション・コア東大阪 南館3階)技術交流室前 10:00~

10:30~ 開催あいさつ

10:35 医療分野に役立つTPM活動と私
10:55 森 真喜子 パナソニック電工(株) 電器事業本部
ビューティ・ライフ事業部 製造部 刃製造課

私たちのサークルでは、電動バリカンで培った刃の技術を活かした医療用バリカン刃の製造を担当している。全長延50m、ユニット数30を超える複合加工ラインは、CBM活動が大変重要となり、そのTPM活動成果と私たちの成長を紹介する。

10:55 PA-1号段替え短縮・「女性段替え作業推進」
11:15 大北 みゆき 菱江産業(株) 上坂製造所
製造2部 パッケージ加工課 成形組

成形パッケージの製造を行っている成形組は男性組長1名とあとは女性ばかりの職場である。当職場では、生産アウトプットの最大化のため、最も生産性が高い装置である「PA-1号成形機」を中心に生産活動しているが、力仕事のため、段替えは男性仕事に当たり前となっており、男性1名作業であるので、時間もかかっていた。大きな装置でもあるので、段替え場所を分担しないと時間短縮が図れないことから、女性が一緒に段替えすることに取り組み、完全に女性だけの段替え作業が実現し、目標以上の時間短縮ができた。

休 憩

11:25 センサーバス(AS-Interface)通信異常起因によるバルブトラブルのゼロ化
11:45 出田 健一 サントリープロダクツ(株) 高砂工場
工務部門 保全グループ

当社では、工場で使用するバルブのオンオフ信号等のやり取りをデジタル化し、高速に伝送するネットワークシステム(センサーバス)を近年積極的に取り入れている。高砂工場Cラインでもネットワーク導入されていたが、ライン立上げ当初より、通信異常起因によるバルブ異常が慢性的に発生していた。今回FTAを用いた故障解析を実施し、故障要因の絞込みを行いトラブルゼロ化を達成した改善事例を報告する。

11:45 コピー機用現像剤の充填資材のコストダウン
12:05 新谷 雄二 コニカミノルタサプライズ関西(株)
技術管理部 生産技術課

弊社の主力製品である重合系デベロッパについては、これまでは生産性改善によってコストダウンを図ってきた。今回の発表テーマでは、重合デベの梱包資材コストに着目し、VEを活用した改善に取り組み成果を得た。

昼 食 休 憩

13:10 アイソメ図を使った故障ゼロ点検活動
13:30 亀井 力也 ヤマウチ(株) 京都長田野工場
RS課 課員

長田野工場の自主保全活動のキーワードは「点検整備は私の役割」である。われわれはAランク設備である、押出機の設備点検を専門保全の活動とともに進め、アイソメ図を使った点検を行い、故障ゼロを達成した。その事例を発表する。

13:30 Aライン分岐装置内ボトル詰まり1/10化
13:50 藤本 良一 鴻池運輸(株) 高砂営業所
包装部門 グループリーダー

製品中味が充填されたペットボトルを、ダンボールに梱包する包装工程を請負う協力会社として、工場ライン稼働率目標達成に向けて、施主様より改善ツールや改善ステップ展開の指導支援を頂き、個別改善に取り組んだ事例。ペットボトルの軟包材に対応する分岐装置のあるべき姿、原理原則を求め、W5イメージ分析により設備メーカーの設計施工の不具合改善と、磨耗劣化の放置復元を行なうことで、ボトル詰まりを1/10化した事例報告。

13:50 板金金型の高効率生産を目指して！
14:10 小西 敏弘 パナソニック電工施設照明(株)
春日本社工場 生産技術部 金型製造G 主任

われわれの職場は板金金型製作を主に担当している。照明器具は顧客ニーズの多様化で特注品が増加し、かつ、今まで以上の低コスト・短納期対応が要求されている。その精密部品を作り出す板金金型の製作台数も増加している。今回は、板金金型の高効率生産を目指して取り組んだ事例を紹介する。

休 憩

14:20 ゼットロン慢性不良ゼロ化への挑戦
14:40 柳井 一夫 積水化学工業(株) 岡山積水工業(株)
機能建材製造部 ゼットロングループ 作業長

ゼットロンは、住宅の床下芯材や車両など多くの分野で採用いただいている製品である。毎年、効率や設備改善を進めてきたが、厚み不良は慢性化していた。今回の活動は、改めて原点に戻り、現象を一から解明し、厚み不良ゼロ化に挑戦した結果である。

14:40 ロータリー研削盤の生産性向上(一人時間当たり出来高1.4倍化)
15:00 岡 栄治 小川工業(株)
プレス部門 NC課

ラインバランスをオーバーしている、マンマシンのロータリー研削工程は、変則2直体制を行っており、1人時間当たり出来高を1.4倍にして、変則2直を無くし、残業だけでカバーできるように改善した。

15:00 ローターシャフトNo.2ライン溝面焼け不良の撲滅
15:20 青木葉 龍一 パナソニック(株) ホームアプライアンス社 エアコンビジネスユニット デバイス製造グループ
カーエアコン製造チーム 機械加工セクション リーダー

ローターシャフトNo2ラインにおいて溝加工での面焼け不良撲滅活動成果発表。原因追究に対しての不良解析・加工構造の条件追究・生産上の管理のあり方について、あらゆる角度から徹底的に「真の原因」追究を現場作業員全員で分析・解析・改善のPDCAを繰り返して慢性不良を撲滅した成功事例の報告。

休 憩

15:30 発表者&参加者交流会
16:00 本大会では、初めての試みとして発表者と参加者の質疑応答・意見交換を企画いたしました。
短時間ではありますが、積極的な交流をお願いします。
(当日は、名刺をご持参ください)

16:00 表彰式
16:20 ○TPMチャレンジ賞表彰
○優秀改善賞・奨励賞の発表・表彰

全国設備管理強調月間 関西地区実行委員 (敬称略)			
委 員 長			
株式会社神戸製鋼所	藤井 晃二	グンゼ株式会社 仲井 新一	
副委員長			
大阪ガス株式会社 ガス製造・発電事業部	熊谷 友寿	新日本製鐵株式会社 広畑製鐵所 栗田 保	
株式会社カネカ	嘉茂 崇	住友化学株式会社 大阪工場 田口 善文	
株式会社神戸製鋼所 鉄鋼部門 加古川製鐵所	岡本 安弘	住友金属工業株式会社 交通産機品カンパニー製鋼所 廣田 大輔	
タイセル化学工業株式会社 エンジニアリングセンター	漆野 勝彦	住友電気工業株式会社 大阪製作所 山口 弘	
日本板硝子株式会社 京都事業所	中村 孝史	積水化学工業株式会社 生産力革新センター 絹村 章	
委 員			
関西グリコ株式会社	竈淵 久和	ダイキン工業株式会社 淀川製作所 大浦 幸男	
株式会社クボタ	鳥飼 雅幸	東レ株式会社 滋賀事業場 広瀬 雅司	
		パナソニック株式会社 ホームアプライアンス社 大橋 信雄	
		エアコンビジネスユニット	パナソニック電工株式会社 ものづくり力強化推進部 増岡 史郎
		三井化学株式会社 大阪工場	末松 健二